【ATOK 2016編】 確定してしまった文字を変換し直すマル秘テク

入力した文書を見直していて、変換ミスに気付くことがあります。こういうとき、修正箇 所を削除してから、再度入力して変換するのは意外と面倒なものです。ATOKならば、わ ざわざ入力し直さなくても、変換候補を表示させて、そこから正しい候補を選び直せます。

1. 誤変換している箇所を範囲選択し、[Shift] キーを押しながら [変換] キーを押します。

<u>ل</u>
私は昨日、 <mark>公園に</mark> 行きました。
B

 \downarrow

2. 変換候補が表示されるので、正しい候補を選択します。

L.				
私は昨日	講	演にし	た。	
_			-	
	1 公園		>	
	2 講演		⊳	
Γ	3 後援		>	
	4 公演		\rightarrow	
	5 好演		>	
	6 口演		\rightarrow	
	7 香煙		>	
	8 高遠		>	
	9 広遠		>	
			2/36 ⊕ ☰	
	0 בלב 0	:v=,:00:0:	カタカナ・英字	1

 \downarrow

3. [Enter] キーを押して確定します。

<u>دا</u>					
私は昨日、講演に行きました。					